

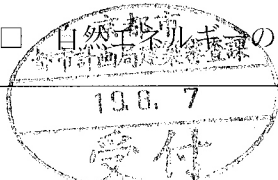


第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京 都 市 長	19 年 8 月 17 日
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地) 東京都文京区本駒込 2 丁目 28 番 8 号	氏名(法人にあつては、名称及び代表者名。 記名押印又は署名) 科研製薬株式会社 代表取締役社長 乾 四朗 電話 03-5977-5001

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	科研製薬株式会社 総合研究所 厚生棟		
特定建築物の所在地	京都市山科区四ノ宮南河原町 14、四ノ宮神田町 5-1、6-1、62		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名			
設計者の住所			
工事種別	☐ 新築 ☒ 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日	平成 19 年 8 月 31 日	
	工事完了予定年月日	平成 20 年 5 月 31 日	
構造	鉄筋コンクリート造	階 数	地上 4 階
	一部鉄骨造		地下 階
敷地面積	6, 778.97平方メートル	高さ	16.25 メートル
建築面積	2, 535.76 平方メートル	床面積	8, 652.01平方メートル (2, 568.94平方メートル)
用途別床面積	住 宅		
	ホ テ ル 等		
	病 院 等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事 務 所 等	2,568.94 m ²	
	学 校 等		
	飲 食 店 等		
	集 会 所 等		
工 場 等			
温 室 効 果 ガ ス 排 出 量 の 削 減 を 図 る た め の 措 置			
☒ 外壁、屋根、床の断熱	(概 要) ・外壁の断熱材として硬質ウレタンフォームを採用 ・屋根の断熱材として硬質ウレタンフォームを採用		
☒ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概 要) ・カーテンウォール部に複層ガラスを採用		
☐ 自然エネルギーの直接利用	(概 要)		



☐ 自然エネルギーの変換利用	(概 要)	
☐ エコマテリアルの利用	(概 要)	
☒ 緑化	(概 要) ・客用駐車場に緑化ブロックを設置	
☐ 雨水利用	(概 要)	
☒ オゾン層保護	(概 要) ・ノンフロン仕様の現場発泡断熱材の採用	
☐ 長寿命化	(概 要)	
☒ その他	(概 要) ・高効率照明の採用 ・節水型照明器具の採用	
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果		別添のとおり
連 絡 先	担 当 部 署	
	担 当 者 氏 名	
	住 所	
	電 話 番 号	
設計者の住所及び氏名の公表について		☐ 公表可 ☒ 公表不可

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

- 2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。
- 3 用途別床面積の用途（住宅を除く。）とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準（平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号）別表第1に掲げるものとします。
- 4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。
- 5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。